

業績ハイライト

2023年中間期の決算は、貸出金利息や有価証券利息等の資金利益の増加に加え、役務利益等も増加したことから、増収増益となりました。

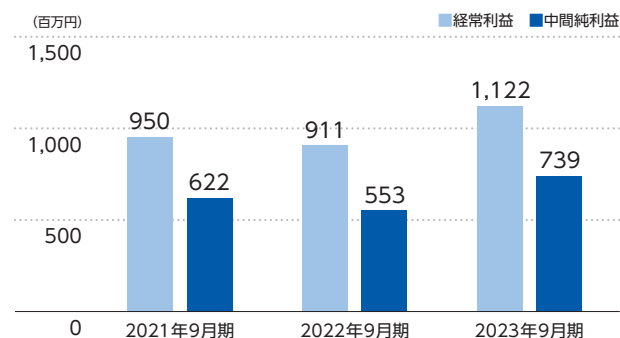
また、預金残高は1兆円を超え、中間期として過去最高を更新したほか、貸出金残高も中間期末として過去最高を更新するなど、業容は順調に推移しました。

自己資本比率は8.13%と国内基準の4%を大きく上回り、不良債権比率も0.99%と、引き続き健全な水準を維持しております。

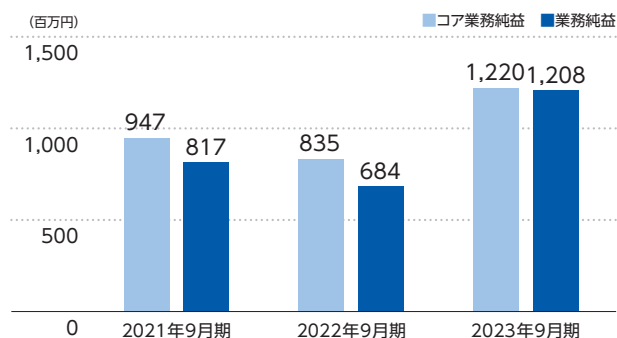
用語解説 コア業務純益

コア業務純益とは、一般企業の営業利益に相当する業務純益から、国債等債券関係損益や一般貸倒引当金繰入額など一時的な変動要因を控除したもので、金融機関の本来業務から得られる利益となります。

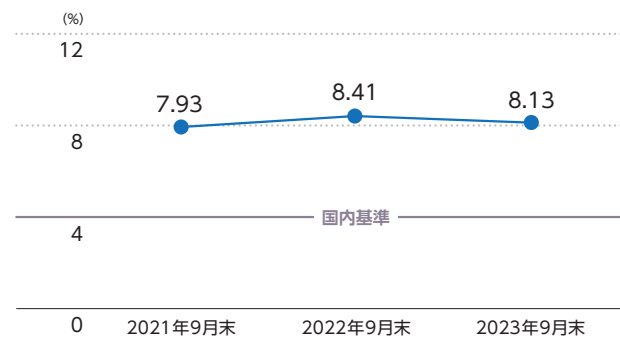
経常利益／中間純利益 (単体)



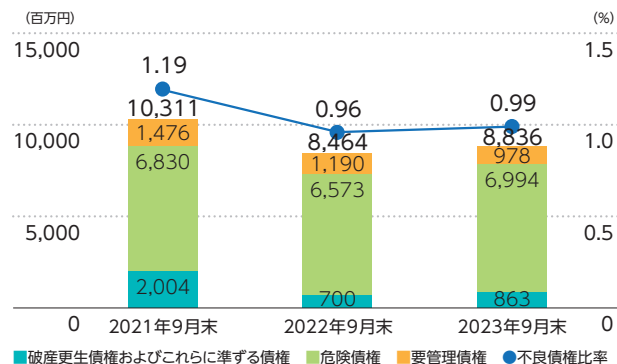
コア業務純益／業務純益



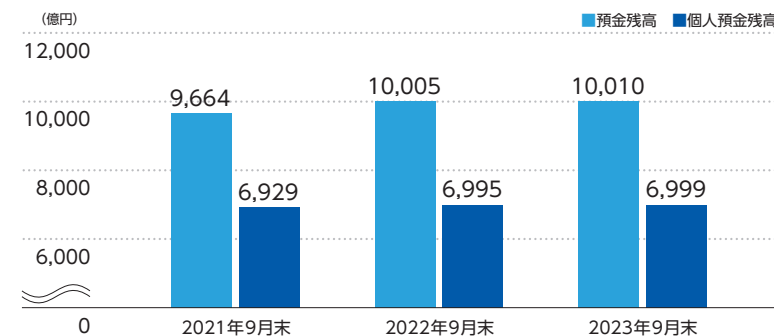
自己資本比率 (単体)



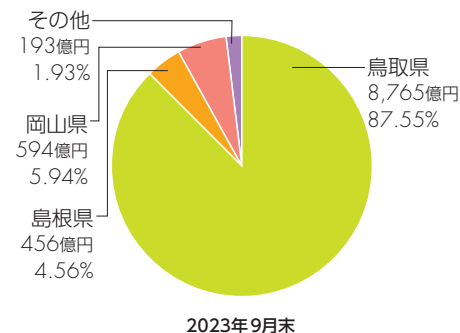
不良債権の状況 (単体) 【金融再生法ベース】



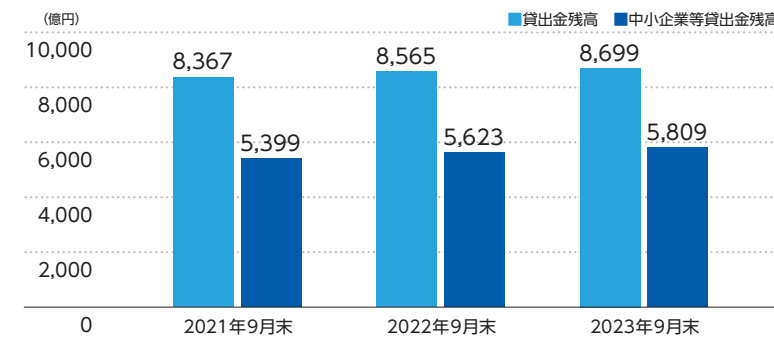
預金残高 (単体)



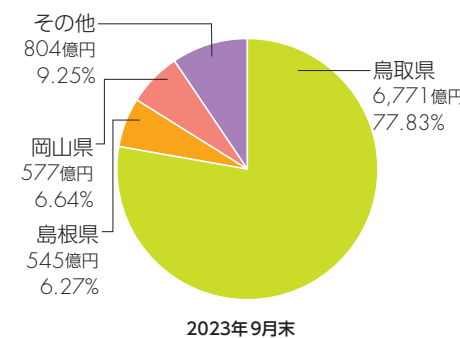
地域別預金残高



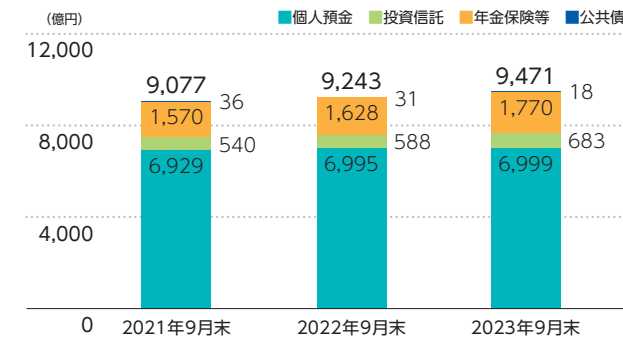
貸出金残高 (単体)



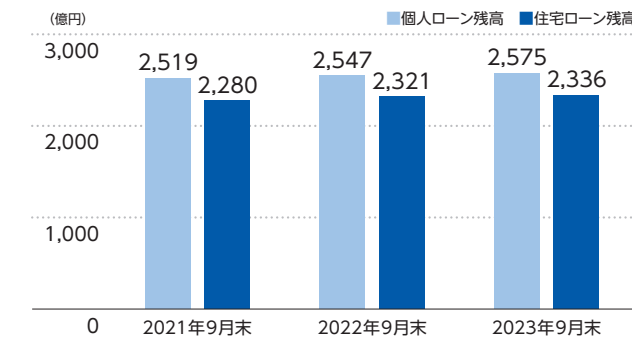
地域別貸出金残高



個人預かり資産残高 (単体)



個人ローン残高 (単体)



中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2022年9月30日現在)	当中間期 (2023年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	78,057	82,329
有価証券	123,562	120,031
貸出金	856,585	869,991
外国為替	595	737
その他資産	12,100	12,485
有形固定資産	9,849	9,883
無形固定資産	1,044	1,014
前払年金費用	2,976	3,229
繰延税金資産	1,443	1,337
支払承諾見返	4,344	3,732
貸倒引当金	△2,763	△3,131
投資損失引当金	△9	△10
資産の部合計	1,087,786	1,101,632
負債の部		
預金	1,000,551	1,001,076
コールマネー	63	62
借入金	25,100	42,000
外国為替	26	5
その他負債	7,477	3,755
賞与引当金	455	479
退職給付引当金	1,673	1,685
偶発損失引当金	334	437
再評価に係る繰延税金負債	555	552
支払承諾	4,344	3,732
負債の部合計	1,040,580	1,053,786
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	31,698	32,427
自己株式	△678	△678
株主資本合計	46,534	47,263
その他有価証券評価差額金	△223	△305
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	894	887
評価・換算差額等合計	671	582
純資産の部合計	47,206	47,846
負債及び純資産の部合計	1,087,786	1,101,632

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	当中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
経常収益	6,832	7,081
経常費用	5,920	5,958
経常利益	911	1,122
特別利益	4	2
特別損失	16	50
税引前中間純利益	899	1,074
法人税、住民税及び事業税	194	404
法人税等調整額	151	△69
法人税等合計	345	335
中間純利益	553	739

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要(2023年9月30日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地
前身銀行設立	1921年(大正10年)12月15日
創立	1949年(昭和24年)10月1日
資本金	90億円
店舗数	65カ店：県内53カ店、県外12カ店 (その他1事務所)
従業員数	662人
総資産	1兆1,016億円
預金	1兆10億円
貸出金	8,699億円



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2022年9月30日現在)	当中間期 (2023年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	78,057	82,329
有価証券	123,889	120,448
貸出金	855,996	869,324
外国為替	595	737
その他資産	13,840	14,406
有形固定資産	9,850	9,886
無形固定資産	1,047	1,016
退職給付に係る資産	3,409	3,259
繰延税金資産	1,266	1,278
支払承諾見返	4,344	3,732
貸倒引当金	△2,813	△3,179
投資損失引当金	△9	△10
資産の部合計	1,089,473	1,103,231
負債の部		
預金	1,000,524	1,000,963
コールマネー及び売渡手形	63	62
借入金	25,100	42,000
外国為替	26	5
その他負債	8,300	4,741
賞与引当金	459	482
退職給付に係る負債	1,690	1,691
偶発損失引当金	334	437
再評価に係る繰延税金負債	555	552
支払承諾	4,344	3,732
負債の部合計	1,041,398	1,054,670
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	31,984	32,735
自己株式	△678	△679
株主資本合計	46,820	47,571
その他有価証券評価差額金	△33	△29
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	894	887
退職給付に係る調整累計額	287	15
その他の包括利益累計額合計	1,148	873
非支配株主持分	106	116
純資産の部合計	48,075	48,560
負債及び純資産の部合計	1,089,473	1,103,231

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	当中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
経常収益	7,030	7,264
経常費用	6,071	6,114
経常利益	958	1,150
特別利益	4	2
特別損失	17	50
税金等調整前中間純利益	945	1,102
法人税、住民税及び事業税	198	415
法人税等調整額	155	△67
法人税等合計	354	347
中間純利益	591	754
非支配株主に帰属する中間純利益	8	3
親会社株主に帰属する中間純利益	582	750

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

表紙 これなあに?

せつかけい 石霞溪(日南町)

豪壮雄大な奇岩の間を水流が走る景勝地

日南町生山にある南北2kmにわたる大渓谷で、屏風のように山肌が連なる景勝地です。春には桜やツツジ、初



夏には藤や新緑、秋には紅葉、冬には雪景色など、四季を通じて自然の美しさが体験できます。奥日野県立自然公園の一部でもあり、ハイキングでもドライブでも景色が楽しめます。

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。